

「県民投票条例」制定を求める直接請求運動の成功めざして 地域・団体での説明会・学習会続く(みんなで決める会)



資料を使って説明する多々良さん
←6月22日女性ネットの説明会で

↓メモを取りながら聞く参加者



■受任者・協力者を増やすために

「県民投票条例を作って、女川原発再稼働について、全ての県民の是非を問え」と求める運動を始めよう、と相談してからは半年以上たちました。4月と6月に「賛同者会議」を開催し、参加された方には説明者になってもらい、各地で団体での運動を広げていただきたいと、準備してきました。過去に直接請求運動の経験がない方がほとんどですから、互いに教えあい調べながら、とくんできました。

各地で、団体で、グループで、学習会・説明会を開催する時に使えるわかりやすい資料(左図)も作成しました。

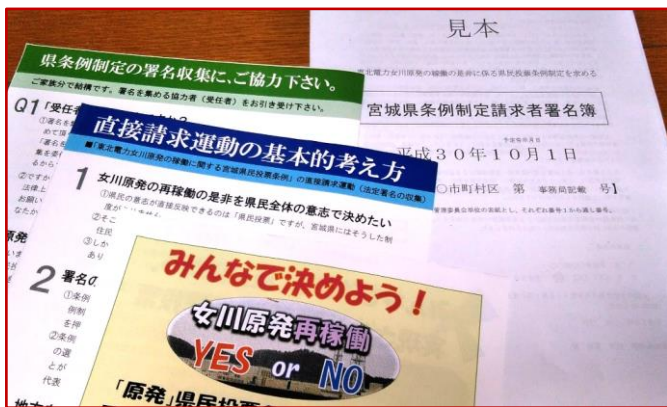
■全県のさまざまな団体やグループが説明会開催

受任者・協力者をたくさん組織するために、県内各地で、団体やグループで、学習会・説明会が開催され、泉区のように地域での署名推進連絡会を結成したところもあります。

「みんなで決める会」代表の多々良哲さんや事務局に講師のオファーが次々と届いています。資料を使えば説明できるように準備も整いましたので、独自の開催も企画されています。

協力者・受任者の事前登録も次々と増えています。受任者登録をされた方には、10月開始後できるだけ早く、準備ができた署名簿をお届けします。もっとも登録者を増やし、この運動を成功させる力を大きくしていきましょう！

←説明会のための各種資料・各種



条例制定を求める署名運動の成功のために

女性ネットにつながる皆さんには、ぜひ協力者＝受任者になってもらいたい、と学習会や説明会の開催を呼びかけています。多々良さんに講師をお願いした女性ネットの学習会には30人が参加し、そのあと婦人民主クラブや新日本婦人の会でも、支部や地域班での説明会が行われています。また、県内各地の原発関連で活動している団体やグループでも、組合や病院友の会、組合の大会・総会でも、学習会や説明会が開催されています。たくさんの時も、数人の時もありますが、暑中、雨の中、次々と計画されています。

学習会に参加して説明を聞いた方の多くは、「県条例を制定することを求める法定署名である事」「受任者が集める事」を理解され、協力者の事前登録用紙に、お名前を記入して提出されています。

しかし、まだつながりのない方や多くの県民には、この運動のことはほとんど伝わっていません。もっと多くの方に少しでも早く知ってもらうことが必要です。

女性ネットでは、この状況を少しでも変えたい、と、一般市民向けのお知らせチラシ(右→参照)を作成しました。街頭宣伝のときに配布し、集会で訴える時に活用して、この運動を広めて行きます。

皆さんも、活用してください。

チラシを作りました。



今度の女性ネット街頭宣伝は、8月22日(水)12時~13時
いつもの一番町フォーラス前です。お誘い合わせてご参加ください。

女川原発再稼働

原発に賛成の人も、反対の人も、

あなたは? **yes or NO**

みんなで決めよう!

女川原発は、2019年の再稼働をめざして準備が進められています。最終的には県民の同意が必要ですが、再稼働をどうするか、宮城に生きる私たちにとって、とても重要な問題です。そして、未来への責任もあります。原発に賛成の人も反対の人も、みんなの意思を出し合う県民投票が必要です。

「県民投票」の実現を!
どうすれば実現するの?

「県民投票条例」を作る住民直接請求に取り組みます。

- ★ 県民有権者の2%、4万人以上の署名を集めれば県議会に条例の制定を求めることができます。署名の期間は10月-11月です。
- ★ 県議会はこの署名を受けて、条例の制定について審議します。審議の結果、可決されれば、公布して、県民投票が実施されます。

実現のために、私たちにできることは?

- ★ 条例請求の署名を「集める人」になります
この署名を集める人(受任者)といえます。請求代表者の委任状付きの署名用紙で集めます。ご家族からの署名を集めていただくだけでも結構です。ぜひ、協力者(受任者)になってください。
- ★ お住まいの選挙区から出ている議員さんと「県民投票」について意見交換しましょう
地域を代表している議員さんたちと、「県民投票条例」について話し合いましょう。「みんなで決めよう」自分たちで決める」にこの大切を共有しましょう。
- ★ 投票期のない「協力の人の声」も聞いてみましょう
原発をどうするか、投票期のない若い世代の人たちも話し合いましょう。未来を生かせる時間が長い人たちと、さまざまな課題を抱える切実な問題です。

子どもたちを放射能汚染から守り、原発から自然エネルギーへの転換をめざす女性ネットワークみやぎ
連絡先 仙台市青葉区大町 2-5-10 朝陽代ビル 305
TEL/Fax 022-215-3120 メール housyanoujoseinet@hotmail.co.jp

放射能汚染廃棄物の焼却・埋め込み反対一県内の運動

県内の放射能汚染廃棄物の処分を急ぐ県と関係自治体は、一般ごみとの混焼による試験焼却を仙南・黒川各行政事務組合で4月から実施し、石巻でも秋に実施する準備をしています。試験焼却の結果判断を求めています。

石巻市が8月5日に開催した講演会で、長崎大学の教授は「放射線を怖れるのでなく被ばく線量がどのくらいかが重要」「もう、安全か危険かという議論は脱却すべき」「ゼロリスク社会は困難」と話すなど、福島事故の現実を直視しない無責任な発言に終始していました。石巻地区の河南・河北・雄勝・牡鹿などでは、すでに汚染ゴミが埋め立てられ、市民の不安を押し込めようとする市側の意図は明らかで、住民の会では質問状を出して、回答を求めています。

大崎市では、予算が成立したら実施するとの方針で、焼却準備が始まっており、焼却場のある池月や最終処分場のある三本木での住民の関心も高まっています。加美町の時のように市内にのぼり旗を立てて宣伝を始めました。「危ないものは燃やさない」と約束してきたことを守るように求め、意見交換会開催、予算の執行差し止め、住民監査請求などを検討しています。

栗原市は、汚染牧草を使った堆肥化による処分を進めるためにすでに実証実験を進めています。実験データは公表されていますが、汚染サンプルから肥料になった過程で、セシウムの減量に疑問が生じています。

放射能汚染ゴミ処分問題・学習と今後の検討会

大槻憲四郎東北大学名誉教授の講演と問題提起を受けてから、県内各地のとりくみ状況や課題を交流し、県当局に対する今後の運動方向を検討します。

8月21日(火)15時～17時

於 ＊ 県議会棟1F 応接室

共催＊ 脱原発県議の会・県民連絡会

注目情報

6月28日に行われた「脱原発をめざす宮城県議の会」によるヒアリングで、県の原子力安全対策課は、「女川原発2号機の安全性に関わる検討会での検討が終わるまでは、東北電力から2号機再稼働についての事前協議の申し入れに回答しない」と、言明しました。この検討会は、2014年11月県知事によって設置され、この6月まで15回の検討審議を行ってきた、検討すべき課題の6割くらいの到達、ということです。

原発・放射能・子ども・平和関連の企画など、各地・各団体のとりくみ

女川原発再稼働 STOP！放射能汚染ゴミ焼却・埋め込み反対！さらに強く大きな声をあげよう！

◆脱原発デモ・金曜デモなど

- * 旧古川地域：大崎 demo 金曜デモ・毎週金曜 17時半・あさひ中央公園集合後デモ
- * 塩釜地域：塩釜さんデモ・金曜 17時半下馬駅裏宮城民医連事業協前集合後デモ出発
- * 岩沼市：「原発ゼロ戦争させない岩沼歩き隊」毎月第3金曜日 14時岩沼駅東口広場で集会後デモ
- * 仙台長町地域：第3水曜17時半～原発も戦争も NO！たいはくアクション・仙台長町・蛸薬師境内集会後デモ
- * 脱原発みやぎ金曜デモ仙台中央部：(女川原発再稼働するな！子供を守れ！汚染はいらない！みやぎ金曜デモ)
8/24(金)脱原発みやぎ金曜デモ 勾当台公園野外音楽堂18:30集合、19:00デモ出発
8/31(金) 錦町公園 18:30集合 19:00デモ出発



- ◆8月18日(土)10時～ 女川から未来をひらく夏の文化祭 於・女川まちなか交流館 県民投票の事前登録のブース用意します。
- ◆8月20日(月)14時半～「女川原発再稼働県民投票学習会」多々良哲氏 於・大河原町世代交流いきいきプラザ 主催・仙南の会
- ◆8月21日(火)15時～17時 大槻憲四郎先生の話聞いて、放射能ゴミ処分の今後について検討する。 於・県議会応接室
- ◆8月22日(水)12時～13時 女性ネットみやぎ「県民投票」街頭宣伝行動 於・一番町フォーラス前
- ◆8月25日(土)13時半～講演会「放射能ゴミの焼却・汚染のパラマキを止めるために」講師・青木一政さん 於・石巻市遊楽館大会議室 主催・放射能汚染廃棄物の焼却処分に反対する石巻の会 26日には、涌谷でも講演されます。
- ◆8月25日(土)10時～日米共同訓練は中止せよ！現地抗議集会～デモ 会場：色麻町現地 主催・日米共同演習反対連絡会 共同訓練は、8月26日～9月19日の25日間予定されており、連日抗議監視行動が行われます。
- ◆8月25日(土)14時～仙台弁護士会・憲法市民講座「最近の国際情勢から見た憲法改正問題」講演・孫崎 享氏 於・仙台弁護士会館
- ◆8月25日(土)～26日(日)日本母親大会in高知 (宮城県からは、39名の方が参加します。)
- ◆8月25日(土)14時～憲法を考える映画会「ドキュメント沖縄戦」主催：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟塩釜支部 無料
- ◆9月15日(土)14時～憲法を考える映画会「小林多喜二」 於・多賀城サポートセンター大会議室 //
- ◆8月26日(日)14時～ まちなかで作るエネルギー「原自連会長・城南信用金庫相談役吉原毅さんのお話を聞く会」 於・せんだいメディアテークシアターホール 参加費無料・先着順180名 主催・実行委員会(鈴木智子さん)
- ◆8月27日(月)18時～みんなで決める会事務局会議 御譜代町ビル306
- ◆8月29日(水)13時半～原発県民投票を実現するための学習説明会 講師・多々良哲さん 於・仙台市市民活動サポートセンター 主催：憲法が生きる市政・県政をつくる青葉区民の会
- ◆9月2日(日)9時半～第58回宮城県母親大会in大河原 AM=分科会(第10分科会は、「原発ゼロをめざして」助言者・多々良哲さん) PM=全体会：記念講演「なぜ改憲？どうなるわたしたちの暮らし子どもたちの未来」斎藤貴男さん 於・大河原小学校 800円
- ◆9月5・15・25日12時～13時 「女の平和」ピースアクション街頭宣伝行動 於・一番町フォーラス前
- ◆9月16日(日)13時～全国医療のうたごえ・宮城のうたごえ協議会「語りつぐ平和といのちの音楽会」於・太白区文化センター 参加費1000円
- ◆9月22日(土)13時半～宮城女性9条の会第40回憲法講座「歴史の真実がおしえてくれること」 於・エルパーク仙台 5Fセミナーホール 講師・山田朗 氏 (明治大学文学部教授・歴史教育者協議会委員長) 参加費500円
- ◆9月23日(日)「県民投票」キックオフ集会→アピールデモ 於・県民会館→集会後一番町をアピール行進 主催・みんなで決める会
- ◆9月29日(土)13時半～講演会「どうなる？アベ改憲の行方」講師・草場裕之弁護士 於・フォレスト仙台 4F 4A会議室 主催・仙台地区教職員九条の会参加費500円